

祖師谷公園の樹木マップ

紅葉の美しい木

2024年 11月12月

公園の紅葉が美しい木8本をご紹介します。
樹名板を目印に探してください。木にでき
ている果実やそれを食べにくる小鳥なども
見られるかもしれません。

① イチョウ イチョウ科

公園出入り口に、まだ若いイチョウが4本並
んでいます。イチョウはジュラ紀という古い
年代に繁栄していた
木で、雄株と雌株が
あります。4本のう
ちの1本に、今年初
めて実であるギンナ
ンができて雌株とわ
かりました。



実のギンナン。
食用になり秋の味覚の一つ



② ケヤキ ニレ科

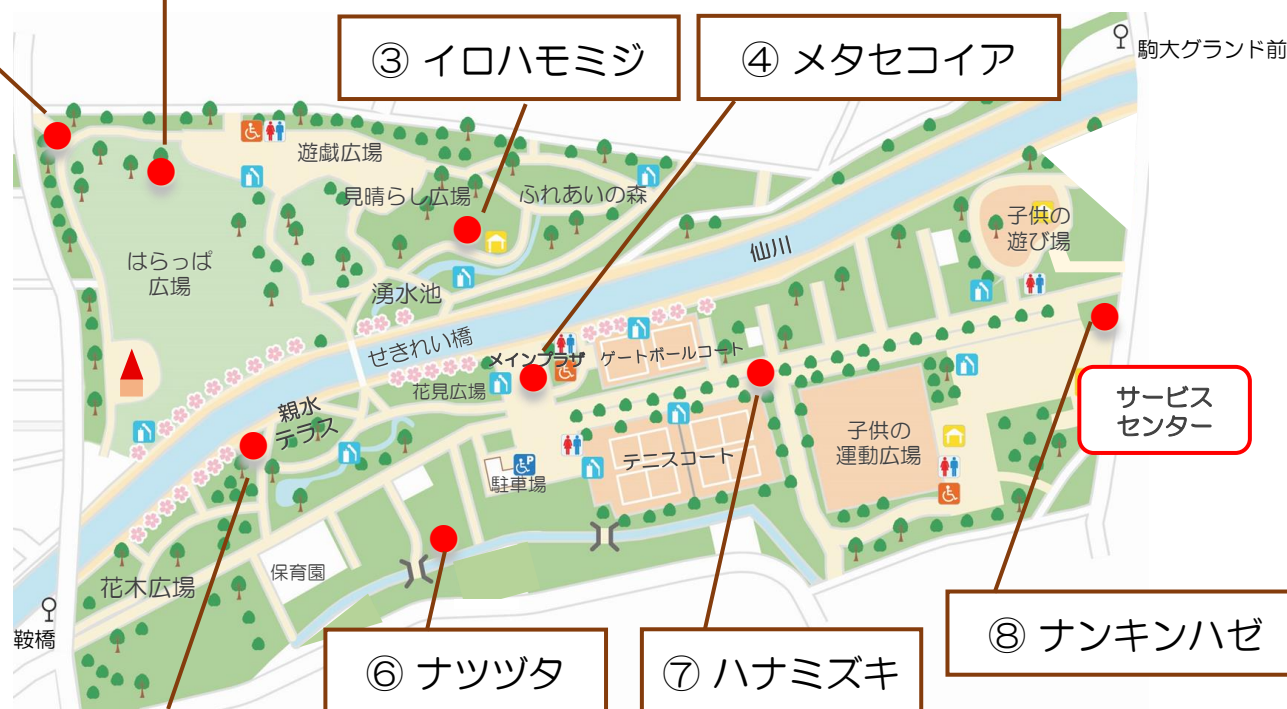
はらっぱ広場にはケヤキが集まっています。樹名板のついたケヤキは最も樹
形がよく立派な木なのですが、紅葉の色は黄色から茶色で今ひとつ。見渡す
とケヤキも木に
よって紅葉の色が
違いますので観察
してみてください。



木によっては、こんなに真っ赤に染まるケヤキも

③ イロハモミジ

④ メタセコイア



⑤ カツラ

⑥ ナツツタ

⑦ ハナミズキ

⑧ ナンキンハゼ

解説・写真：祖師谷公園樹木の会
作成：祖師谷公園サービスセンター

ブログ

「驚きの日々！ 日刊・祖師谷公園をめぐる四季」

<http://ameblo.jp/kawasemi2030> では

「祖師谷公園樹木の会」のメンバーが
開花情報などを発信中。

③ イロハモミジ ムクロジ科

紅葉といえばまず思い浮かべるのがイロハモミジですね。赤、黄、オレンジなど色数も多彩。湧水池の周囲に集まっているのは、水が好きな木だからです。果実はプロペラの形をしていて、風を待って旅に出ます。



イロハモミジの実。
丸くふくらんでいるのが種子

④ メタセコイア ヒノキ科

円錐形に高くかっこよいこの木は、針葉樹ですが紅葉する珍しい木です。鳥の羽のような葉は緑からオレンジ、そして茶色へと変化して落葉します。果実も探してみてください。中には細かい種子がまだ残っているかもしれません。



メタセコイアの
果実と種子

⑤ カツラ カツラ科

仙川のほとりのこの木は、秋の到来を甘い香りで教えてくれます。その香りはカツラの落葉によるもので、仙川の対岸でもわかるほど。雄株と雌株があるのですが、この2本は共に雄株なので、残念ながら果実はできません。



葉はかわいい
ハート形

⑥ ナツツタ ブドウ科

公園のあちこちでサクラなどに這い上がっているのがナツツタです。秋になると鮮やかに紅葉して木々を飾ります。つる植物なので自立はできず、つるの先の吸盤で樹皮に付着して上っていきます。木を枯らすことはありません。



樹皮に吸盤で
はりつきます

⑦ ハナミズキ ミズキ科

テニスコートの西側に長く続くハナミズキ通りは、公園のシンボル。春には白い花を咲かせ、秋には真っ赤な実と真っ赤な紅葉で、季節を盛り上げてくれます。果実は葉に先がけて赤くなり、秋の訪れを教えてください。



来春に咲く花の
つぼみも、もう
できています

⑧ ナンキンハゼ トウダイグサ科

サービスセンター前のこの木は、公園内にはここだけの1本です。この木の紅葉の特徴は、緑、赤、オレンジ、黄の各色が同時に見られること。秋には黒い果実ができ、やがて弾けて白い蛾（ろう）に包まれた種子がでてきます。



果実を食べる
キジバト